

きつきし 杵築市 公式観光ガイド

江戸時代の城下町で「きものの体験」

海あり山あり温泉ありの自然を満喫

杵築の風土で育まれた特産品やグルメ

別府・湯布院・大分空港から30分



杵築城

昭和45年に建築。日本一小さいと言われている杵築城ですが、天守閣からの海を望む絶景は必見です。

手ぶらできものの散歩

着物でランチ・着物でデート・着物でお買物、ご友人とご夫婦で恋人とご家族も。。。気軽に着物を楽しみませんか？



レンタルきもの和楽庵

何と!! たった **3,000円** で
着物レンタル&着付け

【時間】10:00~16:00
(受付は14:00まで)
予約優先 ※当日予約もOK!
☎0978-63-1210
※その他レンタル
(かざ・バッグ・髪飾り)もあります。
カップル割引あり!

特典 和服で散策されると...

★公共観光文化施設の入館料が**全館無料**
(杵築城・大原邸・きつき城下町資料館・観矢邸・一松邸・重光家・佐野家)

★市内協力店舗で食事割引や粗品進呈
などうれしい特典満載

城下町きつきボランティアガイド

※事前のご予約が必要です。(原則1週間前まで) ガイド1人につき2時間1,000円



《杵築市のご当地グルメ》



杵築ど〜んと丼

杵築の新鮮な海の幸、山の幸をふんだんに使った、海鮮から中華までユニークで個性的な丼ばかりです。
写真:若菜屋「うれしの」



きつきサンド

城下町の形が「サンドイッチ」に似ていることに因んで「きつきサンド」が生まれました。バラエティ豊かなラインナップになっています。
写真:喫茶紙ふうせん「ハモホットサンド」

kit-suki brand

杵築市の地域資源や地域特性を生かした優れた産品を「杵築ブランド」として認定し、市内外に向けて情報発信することにより、地域経済の発展、杵築市の知名度を向上させることを目的としています。
平成27年度に「杵築ブランド推進協議会」を立ち上げ、首都圏バイヤーによる審査会を開催。数ある認定候補品から「杵築ブランド認定品」を厳選しました。シンボルマークである「きつきのきつき」には、自然と共に生き、あまたのものを育ててきた「杵築」の文化、そこで用かれた希少な価値への「気づき」の思いを込めています。



平成28年度認定品

《交通アクセス》



お問い合わせ・観光ガイドのお申し込みは...
一般社団法人 杵築市観光協会
TEL.0978-63-0100 FAX.0978-63-0112
www.kit-suki.com
メール info@kit-suki.com



QRコードを読み込めば、日本語以外に、英語・中国語(簡体字/繁体字)・韓国語・タイ語・ドイツ語・フランス語で音声案内を楽しめます。

谷が分かつ南北の台地に築

かれた、坂が特徴的な武家町

H29.11.28 重要伝統的建造物群保存地区選定



酢屋の坂(奥側)・塩屋の坂(手前側) 

北台武家屋敷と商人の町をつなぐ坂。時代劇やTVドラマ、CMのロケ地としてもよく使われる絶景ポイントです。



北台武家屋敷通り 

長い土塀や白壁の続く町並みは、多くの歴史研究家から「日本一の城下町」と呼ばれるほど江戸時代の面影を色濃くとどめています。



大原邸 

杵築藩の上級武士の屋敷。情緒あふれる茅葺屋根や優雅な回遊式庭園などが残る、杵築随一の武家屋敷です。

北台

南台



きつき城下町資料館 

武家や町人の文化などの貴重な文化財を展示、紹介しています。城下町全体の模型で杵築をわかりやすく知ることができます。



南台武家屋敷(裏丁)

最も面影を残している裏丁では、高い石垣の上に土塀や長屋門が並び、今も江戸時代の風情が漂っています。



倶利伽羅竜剣 (山香・小武) ①

小武寺に安置される高さ177cmで檜材の一木彫り。竜が剣に絡みついて呑もうとする姿を表しています。(国指定重要文化財)



鋸山 (山香・大田) ②

正式「田原山」543mの山頂からの景色は最高で、別府湾や鶴見岳、国東半島の山々が一望できます。



横岳自然公園 (大田・俣水) ③

大田の中央に位置する横岳にあり、自然とのふれあいをテーマとした各種施設は休日ともなると家族連れなどで賑わいをみせます。



どぶろく祭り (大田) ④

大分が誇る奇祭。毎年10月17日、18日の大祭に氏子たちによって仕込まれたどぶろくを五穀豊穡を感謝して神様に捧げるという神事。



賊前家墓地 (大田・小野) ⑤

国東の豪族「賊前一族」の墓です。大小の国東塔等111基が散在し、まさに石造博物館のようです。(国指定重要文化財)



石風呂 (山香・吉野渡) ⑥

温まった石の上にヨモギや薬草を敷き詰め、その上に水をかけて、中で体を温める和風サウナです。(国指定重要有形民俗文化財)



大分農業文化公園 (山香・日指) ⑦

日指ダムの周りが公園になっている「農業・農村」の発信基地。フルーツ狩りなどの体験教室も充実しています。



山香温泉 風の郷 (山香・倉成) ⑧

人気の温泉宿泊施設。広い敷地に、洋室・和室・離れのお部屋やレストランなど、自然の中でゆっくりと過ごせる場所です。



轟地蔵 (杵築・溝井) ⑨

木付城主の姫が、婚約破談を悲願して轟の淵に身を投げたことを哀れに思い、地蔵を安置して冥福を祈ったとされています。



守江湾 (杵築) ⑩

カブトガニ、アオキスといった希少種も生息。海産物の宝庫でカキは県一の産地でシーズン中は湾沿いにカキ焼きのお店が並びます。



住吉浜リゾートパーク (杵築・守江) ⑪

「豊後天の橋立」とも呼ばれ、別府湾に臨む半島全体がひとつの総合レジャー施設になっています。マリンスポーツ等が楽しめます。



小熊山古墳 (杵築・狩宿) ⑫

墳長116.5mの大型の前方後円墳で古墳時代前期前半(3世紀後半から4世紀初頭)に築かれたものです。国指定史跡



八幡奈多宮三神像 (杵築・奈多) ⑬

平安時代後期に作られ、宇佐宮のご神体として祀られていたのを行幸会のおりに遷されたといわれています。(国指定重要文化財)



きつき衆楽観 1

大正時代に建てられた酒蔵を改修した観光交流センター。杵築の伝統芸能を継承する大衆演劇が上演されています。土産品や地産地消レストランも充実しています。



寺町 3

寺町は、有事の際に武士が集結する西の砦でした。養徳寺は藩主の菩提寺、正覚寺には日本一の鉄製の仏様が鎮座し、長昌寺庭園は、九州の枯山水庭園の白眉と言われています。



佐野家 4

代々町医者で藩医も務めた佐野家の屋敷は、天明2年(1782年)に建てられたとされ、杵築で最も古い木造建造物とされています。



商人の町 6

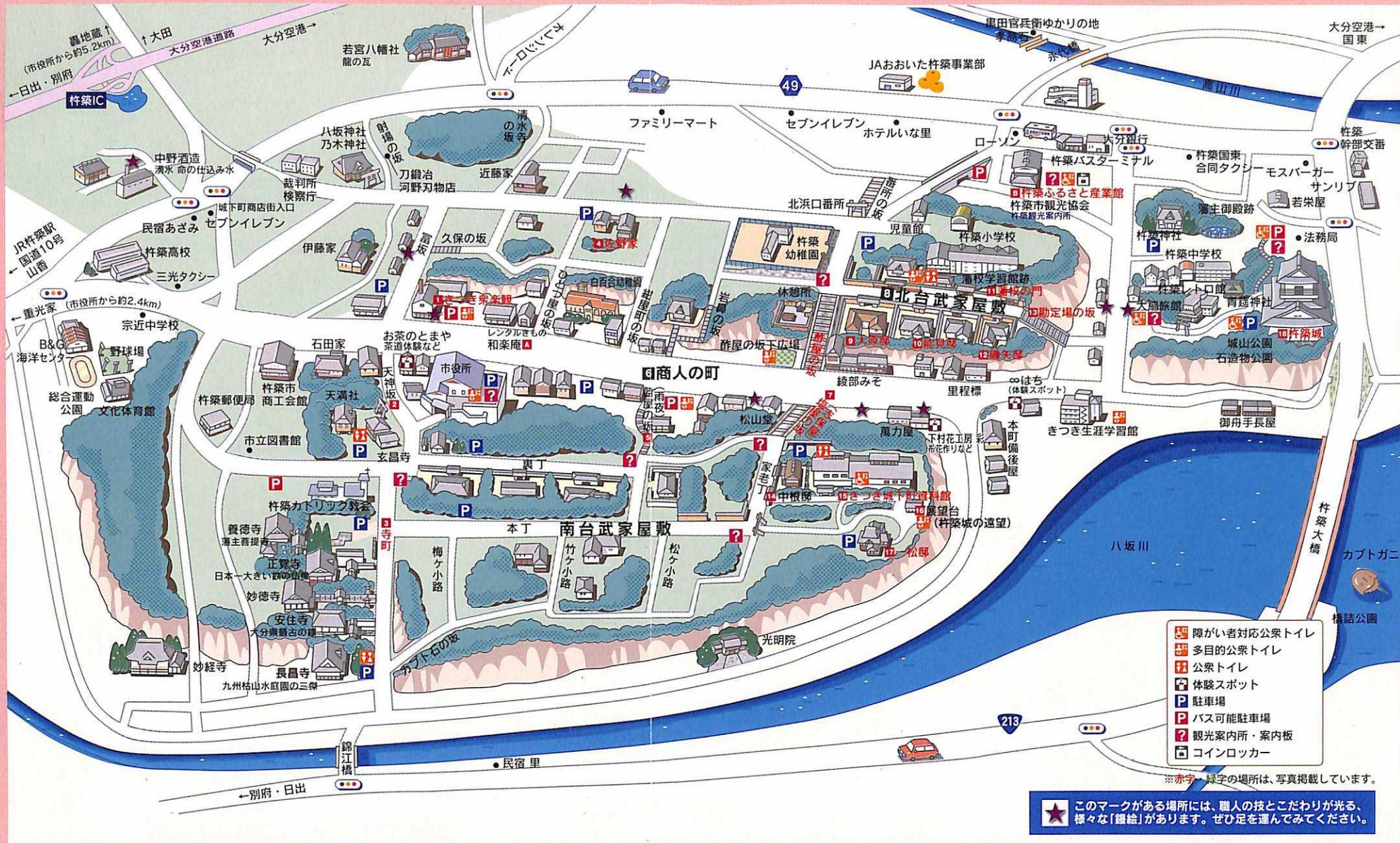
谷町から新町に通じる商人の町には「お茶のどまや」(国登録有形文化財)や「綾部みそ」など、古くから続く商家が残っています。



能見邸 10

杵築藩主松平家の出身地である「三河国能見」を姓とする能見家の屋敷。城下町散策の合間に休憩できる甘味喫茶もあります。

城下町ガイドマップ



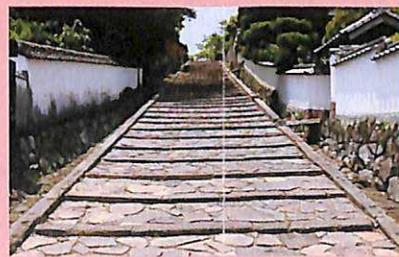
藩校の門 11

杵築藩の藩校「学習館」の門。門をくぐると藩校の模型が展示されており、当時の様子をうかがえます。



磯矢邸 12

藩主の休憩所として設けられた御用屋敷で、その後武家屋敷となりました。



勘定場の坂 13

緩やかな傾斜と広い階段は、馬や籠かきの歩幅に合うように配慮されたものです。富士山や扇の形をした石をぜひ探してみてください。



一松邸 14

昭和4年(1929)に武家屋敷風に建てられた邸宅で、杵築城と守江湾の絶景を望む高台に移築されています。



杵築ふるさと産業館(里の駅) 15

杵築の銘菓、特産品など土産品の総合販売所です。旬の食材を活かした料理が楽しめるレストランや喫茶店も併設しています。